

## Fazenda Passeio (パッセイオ農園)



Fazenda Passeio は南ミナス地区のコーヒー生産地帯のほぼ中心に位置する Monte Belo にあります。標高1100mから1200mの丘陵地帯に農園が広がっており、火山性ミネラルを含んだ肥沃な土壌に恵まれています。

植付けのための土壌整備からコーヒーチェリーのピッキングまでの作業は、訓練され、技術を持った作業者を効率的に活用することから成り立っています。Fazenda Passeio は3世代にわたりコーヒーの生産を行っており、そのつど生産技術の革新を行い、効率性の向上を求めています。自然環境に対する配慮も抜群で、75Ha の自然林を残しており、病害虫対策にペストバランスを活用して農薬の使用量を減らしています。作業者の生活、教育環境の整備等社会問題の解決にも積極的に取り組んでいます。

生産処理方法で、Natural、Pulped Natural、品種で、Nundo Novo、Bourbon と多様な商品をそろえ、COE や Late Harvest Competition の常連として、世界のスペシャルティコーヒーのロースターに知られています。COE の前身である ITC のグルメコーヒープロジェクトの農園として1997年に初めて水流によるチェリーの比重選別機とグリーンセパレータを導入したことも、Passeio の品質に関するアドバンテージを維持する要素となっています。

農園主： Adolfo Henrique Vieira Ferreira (アドルフォ・エンリケ・ビエイラ・フェレイラ)

所在地： Monte Belo, Minas Gerais, Brazil

標高： 1100m～1200m

面積： 320ha(コーヒー植え付け面積は 150ha)

品種： Mundo Nova, Bourbon, Icatu

生産処理方法： Natural, Pulped natural, Pulped Desmucilaged

認証： BSCA, Utz Certified

生産量： 5000 袋

気候条件： 平均気温 20℃、降水量1800mm



ワタル株式会社